

人とのつながりを促進する

旅行記録アプリの開発

旅行記録アプリは訪問地や思い出を保存できる一方で、記録が個人の中で完結しやすく、他者との交流につながりにくい。また既存サービスは入力項目や操作が多く、継続的な記録の負担が大きい。そこで本研究は、地図上で直感的に旅行を記録し、共有をきっかけにゆるやかなつながりを生み出すことを目的として「旅マップ手帳」アプリケーションを制作した。

本作品は、地図上に訪問地を登録し、写真・コメント・タグを付与して振り返りを可能にすることを中核とする。さらに端末同士のペアリング機能を導入し、互いの訪問地を同一地図上に色分け表示することで、重なりや違いを可視化し、共有や会話の入口として提示できるようにした。実装には **Firebase**（認証・データベース・ホスティング）を用い、ログインから記録閲覧までの導線を簡潔化することで、利用の障壁を下げることを目指した。

利用者評価の結果、地図を基盤とした記録は理解しやすく、操作も直感的である点が肯定的に捉えられた。また、ペアリング表示は共有体験の動機づけになり得ることが示唆された。一方で、改善点として、UI デザインと情報の見せ方（情報量の調整、マップ上の表示整理、操作フィードバック）の洗練が必要である。加えて、地名・タグの多言語表示の安定化や、ペアリング／共有に関するプライバシー設定（共有範囲、可視性、解除時の扱い等）の明確化も課題として挙げられる。今後はこれらを順次改善し、検索・ブックマーク、記録の整理・まとめ等の機能拡張も検討することで、旅行の記録と他者接続を両立するアプリケーションとして完成度を高めたい。